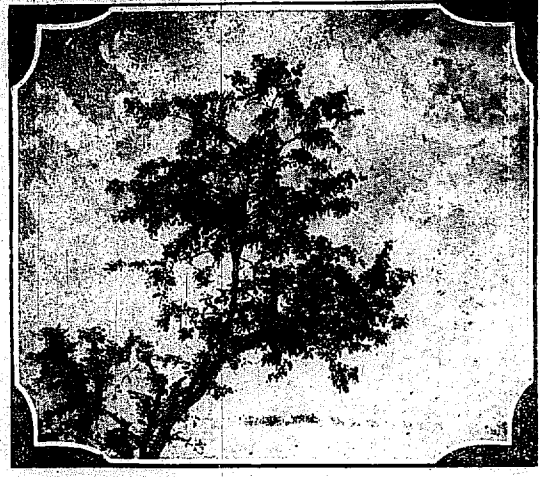


仁剛



●雨の霽れ間 三十日 東京新聞

活動寫眞の様な 獨逸の救護自動車

世界で一番發達してゐる
獨逸の救護自動車
獨逸の救護自動車は、世界で一番發達してゐる。その構造は、活動寫眞の如く、あらゆる状況に適応できる。これは、人命を救ふための重要な道具である。

國寶 御退京

●國寶の御退京
國寶の御退京は、重要な事件である。これは、國の尊厳と文化の継承に関与する。我々国民は、この御退京を厳粛に受け止めるべきである。

御告別 の御招待會

●御告別の御招待會
御告別の御招待會は、重要な機会である。これは、故人への敬意と哀悼を示すための場である。我々参加者は、心をこめて御告別すべきである。

外國人に 對する觀念

●外國人に對する觀念
外國人に對する觀念は、重要な問題である。これは、国際関係と文化交流に関与する。我々日本人は、外國人に対して正しい觀念を持つべきである。

健康な姉妹

●健康な姉妹
健康な姉妹は、重要な存在である。これは、家族の幸福と健康に関与する。我々兄弟は、姉妹の健康を常に気にかけ、サポートすべきである。

京義線 列車不通

●京義線列車不通
京義線の列車は、不通である。これは、交通の便と物資の供給に影響を及ぼす。関係者は、この状況を厳しく監視すべきである。

二兒を絞殺 夫の留守中

●二兒を絞殺 夫の留守中
夫の留守中、二兒を絞殺した事件が発生した。これは、重大な犯罪であり、社会の安全と秩序を脅かす。関係者は、この事件を徹底的に調査すべきである。

疫病 患者の増加

●疫病患者の増加
疫病患者の数は、増加している。これは、公衆衛生と医療体制に関与する。我々国民は、予防接種と衛生対策を徹底すべきである。

新患者 の増加

●新患者の増加
新患者の数は、増加している。これは、医療体制と患者のケアに関与する。関係者は、新患者の増加に対応するための対策を講じるべきである。

和泉町 の被害

●和泉町の被害
和泉町は、被害を受けている。これは、地域の安全と福祉に関与する。関係者は、和泉町の被害を軽減するための支援を行うべきである。

損害賠償 百萬元

●損害賠償 百萬元
損害賠償額は、百萬元に達した。これは、賠償制度と被害者の救済に関与する。関係者は、賠償額の決定を慎重に行うべきである。

船からの訴

●船からの訴
船からの訴は、重要な事件である。これは、海上交通と船員の権利に関与する。関係者は、船からの訴を公正に処理すべきである。

不慮の死

●不慮の死
不慮の死は、重要な事件である。これは、安全対策と生命の尊重に関与する。我々国民は、安全対策を徹底し、生命を尊重すべきである。



●此の雨で
は蘇生の思ひ
此の雨で、は蘇生の思ひが湧いてくる。雨は、生命の源であり、希望の象徴である。我々人間は、雨の恵みをありがたみを持って受け止めるべきである。

●紙上實探
紙上實探は、重要な活動である。これは、社会の現状と問題を調査するための手段である。我々記者は、紙上實探を通じて社会の発展に貢献すべきである。

●お伽遊園
お伽遊園は、楽しい場所である。これは、子供たちの娯楽と教育に関与する。我々大人は、子供と一緒に遊び、成長を促すべきである。

●本日の上り
何か隠してある
本日の上り、何か隠してある。これは、謎と探検に関与する。我々探検者は、この謎を解明するための調査を行うべきである。

●紙上實探
紙上實探は、重要な活動である。これは、社会の現状と問題を調査するための手段である。我々記者は、紙上實探を通じて社会の発展に貢献すべきである。

●京日紙上實探
●賞品
●一等品 十本
●二等品 二十本
●三等品 三十本
●四等品 四十本
●五等品 五十本
●京日紙上實探は、重要な活動である。これは、社会の現状と問題を調査するための手段である。我々記者は、紙上實探を通じて社会の発展に貢献すべきである。

●仙臺平
●紹御紋附
●仙臺平は、重要な人物である。これは、社会の発展と文化の継承に関与する。我々国民は、仙臺平の功績を尊重し、その精神を継承すべきである。

●家庭の生活
●七博士推薦
●家庭の生活は、重要なテーマである。これは、家族の幸福と生活の質に関与する。我々国民は、家庭の生活を大切にし、幸福を追求すべきである。

等々不安の狀に於て、同様に於て日本人の生活には、
 大都會を形成するに至るべく、
 地を東方略略の策地に定めた
 當年の路綫は實に行政策の大
 胆を有したるは勿論にして單に
 要するに於て是を以て警備を敷
 したるに在りては實に警備を敷
 したるに在りては實に警備を敷

は云ふまでも無^レ獨^レ斷^レ努力の東^レに
見^レるべき條^レも無^レく、又^レ國人
全^ク其^ノ皆^ノに安^ニんぜ^テ、百^ノ動^ノの礎^ヲ
を築^キて、其^ノ有^リ力^ヲを盡^スし、將^ニ
來^ニは既に同^ニ地^ヲを引^テ張^リて、萬^ノ
一^ノを移^シせん、企^ム居^ルる者^ハ
は、其^ノ人^ヲと、其^ノ大^ニ人^ヲと、のみ^ハり哈
は、其^ノ人^ヲと、其^ノ大^ニ人^ヲと、のみ^ハり哈
は、其^ノ人^ヲと、其^ノ大^ニ人^ヲと、のみ^ハり哈

なるべし此の隣邦人及び邦人の
 本家の同地移住は重大なる意味
 爲すものなり日本は動もすれば
 地球を云ふれば目下の北滿に出
 三國領事抗議
 獨に歸せん

として、某大國等の走狗となるより
與國の民権の取るべき方針に非
ず。而かも此の際米國の暴意を窺ひ、盛國
への反感を起すや西伯利に出づ
るべき即ち有利なる經濟政策を
採らざるは獨斷にして物實情を全つては畢竟遺憾たる過斷を爲す

支那政府がガダラニーチナヤ
湖洲の國境松橋を開放して
滿洲里の國境松橋を開放した
題に關し佛蘭西、英國及び
第三國等亦支那政府が再伯
力沿河而上向け國境松橋を

歐洲各國の松橋開放にて

非ずして金なり。

チエツク優勢

過激派軍閥に敗退す

に於けるべきか將た日本何人
の力に成るべし都市が支那人の勢力
に置かるべきか猶大人の勢力
に置かるべきか此の南北歐洲經濟
の中心地なり今後此の革命亂中にある民族
は在り之れ革命亂中にある民族
を維持し得るべきか彼等の手に
かかるべきか

最近チタンの情報に依るに
利各所は依然として無秩序狀
あつて及びイルルバック
の過激黨はエチック軍に壓
せつゝあり尙ほモダンナ附
於ては過激黨ミエチック軍
衝突ありり衝突時間短り

かりしもの観ひに於て過激
の如き暴徒に於ては

此際邦人資本家
ハ市方面視察勸告せんぞせ
ハヨフ軍は遂に潰敗の運命に達
せり之れ始めより然るべき運命
ナリ

● 有望なる杞柳
（哈爾濱）
柳行李の原料たる杞柳栽培の

[illegible]

手帳紙(七百九十五圓)價格(三百
 十八圓)總計(二千七百六十八圓)
 道廳内に適當の場所なきを以て
 故賀聯合會事務所としては從
 事不能、南直島の駅前旅館にか

得んか肝料として内地へ海外に
 移輸出するものもかなり更に平
 に架ける親土産品のこしし、熟
 の製品として工業品に加工する
 道脇業の某氏は語り居たり

井上博士府爵

得止職業の部にて取扱はれ
 状態なるが現、所貯蔵中の食
 に充當され居り、機上會議室
 々毎日後は、食休となりて不要
 なるもの以外、諸事を以て事務
 に當つる事なし。

出給の申渡し、其後の出品
 仁府附給永給職外九名より

項に向け出發したるが同地及び慶州に於て、露濱の上廿九日大邸に引寄せし同日午後四時十四分發南急行列車にて岡山に向へり大邸

◆品物の通關手續 今秋大邸に催さるべき慶北共進會

慶北共進會

●大田島致院道路

大田島致院間の一等遊路は、要に總督府及び患部道技術者の實地踏査に依り略爲致院より蕨城太半里を経て薮城・大田に至るべく内地したることなげき釐定し不意に測量に著手し本年秋初めの交より上工に着手する筈なりと山本忠南道士の陽明館通信云々（右の如く）

(一)東北地方に於ける華僑會同保甲團練及防務の時局に因り華僑社會中興和協進會第四期延平郡月内に輸出せざるを以て誠懇なる輸入條件として開港場移入等案提出し其間に於いて必要であることとし金に相當する錢又は有價證券なしむべきものである()

●物産の東出

下旬より六月末迄は農繁期なりし
爲め、清牛取引は休止の姿なりしも
既に農繁期も過ぎたる爲め、昨今全
日移出牛檢査所に收容中の清牛數
は、一般の販売に供する傍ら、

是約千頭に上り、今後は市通り
 洋灰缸瓦のを以て興業會社の儲蓄
 洋灰缸瓦の開始は七月より内地
 移出の運送を開始すべしと案出
 新嘉坡市工部整理 嚴密に監査
 に於ける商工業の繁盛は、著しき
 程度に向ひつゝあるを以て石叻
 尹は此機會に於て官民有志共に
 市街整理に關する意見の交換の必
 要ありとて廿六日午後一時より
 任したるに、先づ雲林、林長等現
 事務官、雲野、親其他、郵政局長、

品の即賣をも爲し居り、日百
 人分、開け日、益々、
 内、
 有、
 之、
 年、
 同、
 物、
 來、
 一、

地名を「羅」(全南)
 二十日前後に於ては實に左の如
 高價を以て購買せられたり
 羅州 光州 海陽 長
 特等 二天 三萬 四萬 五萬 六萬 七萬 八萬 九萬 十萬 十一萬 十二萬 十三萬 十四萬 十五萬 十六萬 十七萬 十八萬 十九萬 二十萬 二十一萬 二十二萬 二十三萬 二十四萬 二十五萬 二十六萬 二十七萬 二十八萬 二十九萬 三十萬 三十一萬 三十二萬 三十三萬 三十四萬 三十五萬 三十六萬 三十七萬 三十八萬 三十九萬 四十萬 四十一萬 四十二萬 四十三萬 四十四萬 四十五萬 四十六萬 四十七萬 四十八萬 四十九萬 五十萬 五十一萬 五十二萬 五十三萬 五十四萬 五十五萬 五十六萬 五十七萬 五十八萬 五十九萬 六十萬 六十一萬 六十二萬 六十三萬 六十四萬 六十五萬 六十六萬 六十七萬 六十八萬 六十九萬 七十萬 七十一萬 七十二萬 七十三萬 七十四萬 七十五萬 七十六萬 七十七萬 七十八萬 七十九萬 八十萬 八十一萬 八十二萬 八十三萬 八十四萬 八十五萬 八十六萬 八十七萬 八十八萬 八十九萬 九十萬 九十一萬 九十二萬 九十三萬 九十四萬 九十五萬 九十六萬 九十七萬 九十八萬 九十九萬 一百萬

名額を計りて額に在る本銀は五月三十四日より十日に亘りて締立て三萬
 其積數一萬八千餘枚に及び而は
 (文書)を主とし新品は確立し續枚
 約四分の一の新品は確立し續枚
 蕨の仲良寒害及び締立て後風の爲
 ぬからざる損耗を蒙り伊吹良
 好になりし割合に收葉量幾分膨張し
 好くなりし割合に收葉量幾分膨張し
 道内一様に佳良なりしかば露見
 の發育經過極めて良好なりと早
 六月五十六日頃より上籾を始め
 漸に熟しては至極良好なる成績
 其石數の如き四五千石有

一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等
五五	四五	三五	二五	一五	一〇	五	二	一	〇

折の如くなれば舊國の割合は僅
 なるを以て本年は舊國より年計
 の差があるべく遺憾無きもの
 に基き充分其後行の確信有り
 れば將來益々豐收し全體の司
 世現うべきは期し希きなきを
 三三

・市況引立つ (音思)

大邱中學校

大塚中學校設置問題は近時大
 阪の輿論となり、學校組合員
 の有志は小學生、父兄全
 體に父兄大會を開き、根本
 的計畫なりしが去る
 日午後一時より大邱公立
 に於て父兄大會を開
 けしを以てしたる上、

大邱會議所

議したる結果前記滿鮮商業聯合會へ加入の件は吉日會の委員に附託となり委員二十六日委員會を開きて議

(大邱)

公州クジュ 忠南公州チュンナムクジュ
 公州クジュ 地久節チクセツ
 公州クジュ 地久節チクセツに帝國

文部省の奉祝會を公州俱樂部

六月二十五日地久節に帝國

[illegible]

大正七年財政部補助費として金
 百八十四圓を補助すべき旨去
 月附以て總督府より指令
 各右の二百四十圓を高女校
 助すべきなり云々(大邸)

日額に達すべく随つて例年
にて市場閑散を極むるの例
本年は然らずして移入品の
昨年に比し非常に高價なる

るは米價の昂騰に依り鮮人
少額相和せしが一因ならんも
購買力の増進は輸出の代金が、
取引結果なる高き米價等は
收引数字大なることは概然
なり依り今秋の慶南市場は必す
六八以上を計也

◆六刺強増增收(全)
羅北道にては發達繁榮の一
昨年來道内各地に悉く
開けたる結果約六百萬木
の買賣遂の傾向を來し

は産額一萬圓以上に達す
りし(晋州)

◆**挿秧** 全北錦山郡の
穀に順調に進捗せられ一
作三等を除き約九分通々

大田錦山間
自動車試
(上) 大田安局

所から差支へなかつたらむ
さいこの案内を受けたので
いには忙しいが往つては
り、二十七日午前七時着
田前の前に居る、
同行は神田忠南、事務部長、
警察部長、義井主任、長
本、濱上、長井、田代、浪
農、佐田、長、森田、近
せて二十三名、三番の自

は夢の秋や水田の水溜、

し、山野の風物ごとくは樂しいのが人口を惹く

◆大田から歸山家の距離約二百里に及ぶが、中合三峠するけれども、四峠の大難路がある爲めのもつた不便であつたのを通順なる便であつたので北北の驛の上大改修した。その交通上完成にを、最果更に「大改修」て士氣を終つたまゝで

◆岩崎側では七月一日、約六十箇所の工事を入

季き加かのの見み込こなりなり云いふふ春はる來きた
 ががなりなりしし爲ためめめ商しょう賈げ良りやう好こうにに
 はは於おけるける試し買かいのの價け格かく石せき九く十じゅう
 らら八はち十じゅう圓えんのの相あい場ばをを保たもちち居ゐるる

[illegible]

愛讀者

秋は一
の二毛
を植を
るを
るを
るを

京
待優
◆ 証詳

記者記、

京

大相撲

[illegible]

大邱高等女學校

其の眞白
 分るべき
 るを以て調査の上草
 なるが如くにて
 に當るべき古武女殿
 中奈良女子高師夜に
 學せしめた上來たる
 教授を開始する豫定
 大町三郎(煙囪)
 人たして
 の加へ
 たので
 居る
 果實委託販賣
 千日より

主州に
 國乃至
 状況な
 の作業能力を有する
 を設備し没々として
 に普及せられ産額の
 の要求に應ずる計畫

正六年の春、養收願順
 對する本年春採收願順
 開約三三倍の收順、採
 れ品質亦良好なるもの
 是七月、旬月共同販販
 に相場より相當價格差
 測せられつゝ、ありさ
 主るべ
 六月初七日より開始
 春採收共同販販は、六
 五十九合價格三萬三
 此外個人賣買せず

[illegible][illegible]

取上香酒
朝鮮仁川港
高杉醫油釀造場

花柳病專門
司生堂 醫藥
電話三〇六五番

大阪太平通電報局内十八番
九京城日報代理部
振替京城三〇〇番

金貳圓八拾錢

最新 對無門扉 銀十三分

五年以上の 生命を簡便 とするハイ ン學生用派 年輩は如何 なる試験を 以てする 最の萬能筆 なる事を立 證する事 出来る

英國勞働大會に於て

○米歩兵伊戰線へ

に捕虜を爲りたる獨逸兵は戦争近

◎七軍勢力挽回

日より二回に亘り同地哥薩克及ブリヤに

○抗議提出と米國

ク、スラヴァツク軍はエカテリンブル

農業者糾員令

野鐵師長の一行は三十日
兼二浦に警せり(兼二浦)

商務大臣は小口落し禁止に伴ふ

爲め二十八日銀理事片山貞次郎氏は

○小包郵便
引揚
近時西洋地方に於て線綴

左記の通り
郎氏工場を設けせんことを

米生絲需要

東拓の富川始興兩郡に亘る計


 ◇(上)最近優勢を示しつつある伊太利軍隊(下)伊軍歩兵前進
 歩の否を有する謂ふなり此晩に
 於て軍に穀物の集散貿易港にして

山探勝連絡
るもののありとするも大膽

のみなりしが今回一等の運輸乗船券を發賣する事になりしが、その問題はまだ市電燈會計に向かつて條件折衝交渉中

合長に郡守車宗鑑氏
△植物製油

月市荷よの降雨數度に重り鴨綠市況は魚油の減切り強硬

乙 ふじ岡委實より申込みありたり右に對し銀行

○ 留學 生 不穩計畫禁止

前者工場の賃上げを告げ、

如く願ふ旺盛なり國民は

一策として、

人 事

▲飯島工學博士 三十日役入京朝臣ホテル

こころも大に

該問題は未だ市電燈會社

油

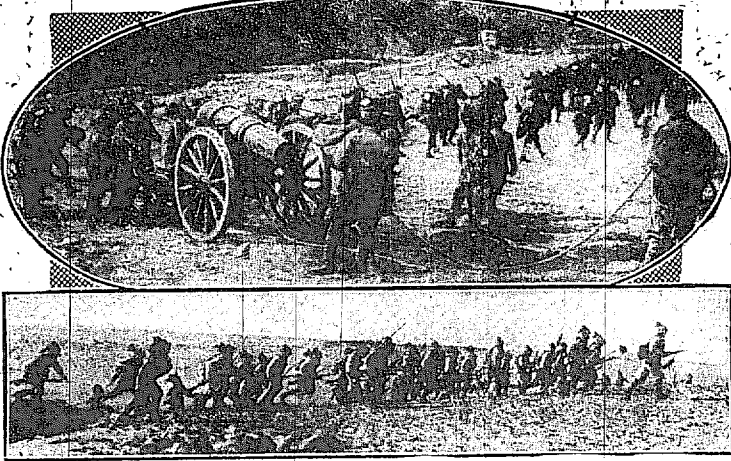
市況は魚油の減切り強硬

右に對し銀行

計畫材料

之を告げ

復の必要を減少すべ



精訂二十四

太

ル
洋

冬物絨服 同外

服類

振疊口海城

U

布より比叢新廉

司法大臣 松室
 城地方法院所屬舊
 加 古貞太 郎先生序文 法政大學校友
 護士 法學士
 韓國財政顧問附贈
 官財 小笠原 寬先生序文 越智唯七 編纂
 新舊對照
 朝鮮全道府郡面里洞名稱覽
 大正七年一月一日現在正誤表開總クロス金文字入菊版千五百十頁定價金三圓半
 稅十八錢本書は府郡廣合の整理と既に結したる土地調査局の調査により釐定したる朝鮮全
 道及び各府郡面里洞の沿革を對照し第一目瞭然たるものなり道府郡島廳及
 面事務所の所在地を示し末尾に朝鮮の沿革
 日鮮清西歴の詳細な對照年號を示し管區數人
 口戸數道路里數各道の廣袤交通產物名稱舊跡
 溫泉其他の概況を掲げ
 本書は官廳執務上を初め政治家實業家學者
 交通產業其他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に
 精通せむとする士の須臾も缺くべからざるの
 必携書なり
 發賣元 京城太平通二丁目 振聲京城三〇〇番
 京城日報社代理部

品質第一

誠實第一

行賣第一



ウ リ | コ ッ キ
油 醬 上 最
港 川 仁 元 造 釀
社 會 式 株 油 醬 本 日
所 張 出 城 京
番 五 四 二 話 電 目 丁 通 平 大 城 京

第六十
勸業債券
賣出

總額 八百萬圓
九回 七月二日より十五日まで
賣出

當銀行より各地代理店へ取扱店並に各地郵便局にて賣出す
當銀行より直接郵送の場合に通數の多少に不拘郵送料金拾錢也市受不

<p>初回は本年九月三回目迄同額割増金添附 最初五箇年間は年三回<small>(九・五)</small>月其後は年二回</p>		<p>等 級 金 額</p>		<p>自初回 至三回目 毎回 四回目以後毎回</p>	
<p>一等 貳千圓 十六本八本</p>		<p>二等 百圓 二百本四十本</p>		<p>三等 拾圓 四百本三百六十八本</p>	
<p>四等 五圓 九百八十四本七百八十四本</p>		<p>計</p>		<p>一千六百本 一千二百本 一萬九百貳拾圓 貳萬七千六百圓</p>	

小林月作 武内桂舟 書

五の四、小林月作 武内桂舟 書

「五の四」は、小林月作の「武内桂舟」の書である。これは、桂舟の生涯を描いた伝記である。桂舟は、明治維新の功臣であり、日本の近代化に貢献した人物である。本書は、桂舟の生涯を詳しく描き、その功績を後世に伝えるものである。



桂舟の生涯は、明治維新の功臣であり、日本の近代化に貢献した人物である。本書は、桂舟の生涯を詳しく描き、その功績を後世に伝えるものである。

高句麗の刺繍

高句麗の刺繍は、その独特の文様と色彩で知られている。本書は、高句麗の刺繍の歴史と技法について詳しく紹介している。

名物の刺繍

名物の刺繍は、その地域特有の文様と技法で知られている。本書は、名物の刺繍の歴史と技法について詳しく紹介している。

日曜俳壇

日曜俳壇は、俳句愛好者のための読物である。本書は、俳句の歴史と技法について詳しく紹介している。

山梨県産物

山梨県産物は、その豊かな自然環境で育ったものである。本書は、山梨県産物の歴史と技法について詳しく紹介している。

脳神経病に罹れる人

脳神経病に罹れる人は、その症状が深刻である。本書は、脳神経病の症状と治療法について詳しく紹介している。

私は藝術家である

私は藝術家である。本書は、藝術家の生活と創作について詳しく紹介している。

私は官吏である

私は官吏である。本書は、官吏の生活と仕事について詳しく紹介している。

私は健康である

私は健康である。本書は、健康の維持と生活について詳しく紹介している。



新着

新着の書籍や商品を紹介するコーナー。

比較

比較の表や図表を紹介するコーナー。

人蔘エキス

人蔘エキスの効果と用法を紹介するコーナー。

大取賣元

大取賣元の店舗や商品を紹介するコーナー。

日本郵船出帆

日本郵船の出帆スケジュールを紹介するコーナー。

大阪商船出帆

大阪商船の出帆スケジュールを紹介するコーナー。

質屋

質屋の店舗や商品を紹介するコーナー。

大取賣元

大取賣元の店舗や商品を紹介するコーナー。